

予算特別委員会 文教・警察分科会

- ◎ 開催日時 平成 29 年 3 月 9 日（木） 10 時 00 分～12 時 04 分
- ◎ 開催場所 第五委員会室
- ◎ 説明員 教育長および関係職員
- ◎ 議事の概要

【教育委員会所管分】

1 調査事項

- (1) 議第 1 号 平成 29 年度滋賀県一般会計予算のうち教育委員会所管部分について
- 委員からは、文化財活用促進費として来年度 5 つの新規事業が予定されているが、びわこ文化公園都市において、新生美術館や新県立体育館の建設、県立図書館のあり方検討が進められている中で、埋蔵文化財センターだけが取り残されている感があるので、埋蔵文化財センターの取り組みを県民に広報するとともに、びわこ文化公園都市内の他の施設と連携して、埋蔵文化財センターにももっと人が来てもらえるように取り組んでいただきたい、
- 新生美術館への琵琶湖文化館機能移転準備事業について、琵琶湖文化館が担ってきた文化財の保存・調査・展示、寄託者への助言等の役割が新生美術館に文化財が移った後もしっかりと果たされるのか寄託者は不安に感じているので、その役割が県民生活部に移った後も教育委員会として主体的に関わっていく体制をしっかりと構築されたい、
- 国際教育推進費のしが英語力育成プロジェクトについて、学習指導要領の改定による小学校での英語の教科化対応が主眼になると思うが、現在、外国語活動として小学生のうちから英語に慣れ親しんでもらう取り組みをしているにもかかわらず、中学校に上がった際には一から英語学習をスタートしており、小中学校での英語教育の継続性がない、小学校におけるプロジェクトの内容が英語の専科教員の育成と配置だけでは不十分であり、遅れをとらないようにしっかりと取り組んでいただきたい。併せて正しい日本語も身に付けられるよう国語の教育をおろそかにしないよう心掛けていただきたい、
- 県立学校空調設備整備事業について、大きな予算を投入する事業であることから、快適な学習環境の整備ということだけではなく、夏休みに学校でエアコンを入れて補習授業を行うことにより学力向上を図るなど、この事業による効果を最大限に高められたい。また、リース方式や PFI による整備の場合、地元業者が受注できるの

か不安があり、県内の中小企業振興の観点も大事にされたい、などの意見が出された。

分科会で配付された資料

なし